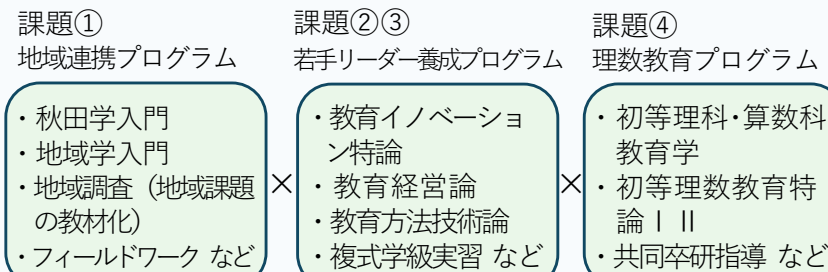


取組名：「教育立県あきた」を先導する理数系教育に強みを持つ若手リーダー教員養成

■秋田県教育課題■

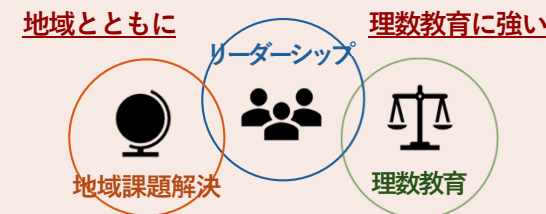
- ①地域連携の希薄化：人口減少による、地域と協働して子どもを育てる環境の揺らぎ
- ②少子化・人口減少：小規模校・複式学級等の増加、即戦力としての若手教員の不足
- ③教員の大量退職：経験の継承機会の減少、学校運営を担う中核人材の不足
- ④全国学力調査状況：理数の学力低下傾向

■課題解決につなげるリーダー養成プログラム■

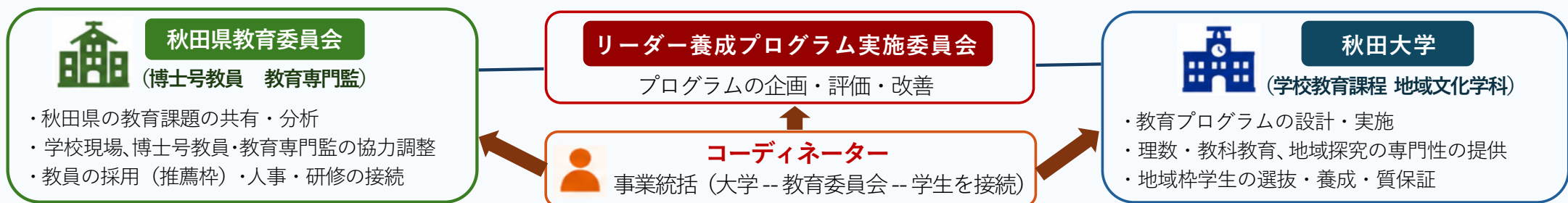


■養成する教師像■

理数系教育に強みを持ち、地域課題解決に取り組む次世代の若手リーダー教員



■本事業の連携・協働体制■



入学前

入試

在学中

卒業時

卒業後

高大接続の改革

教師ミニミニ体験を刷新



- ✓ 研究者教員・博士号教員・教育専門監による理数探究の面白さを伝える講義
- ✓ 小中学校での実地体験

理数系に興味を持つ次世代の教員志望者を発掘

地域枠（リーダー養成枠）

学校推薦枠の中に10名を設定



- ✓ 高校段階からの接続による優れた志願者層の形成
- ✓ 県内外から出願可能

地域志向・教員志望の多様で意欲ある人材を確保

リーダー養成枠プログラム

新規科目の開講と既存科目の刷新



- ✓ 教科専門必修科目、地域課題探究科目をプログラムに設定
- ✓ 卒業研究を、大学教員が一部博士号教員と連携して指導

理数・地域探究を軸としたリーダー教員としての高度化

教員採用試験の大学推薦枠

推薦枠を現在の5名から10名に拡大



- ✓ 学業成績・適性を踏まえた大学推薦による質保証
- ✓ 若手リーダー教員の安定的確保と地元定着を促進

大学推薦枠による教員採用への円滑な接続

フォローアップ・キャリア形成

活躍と成長の継続的支援



- ✓ 卒業生の成長をフォローする仕組みを構築
- ✓ 教職大学院5年一貫プログラムを整備

継続的フォローによる教員の地域定着と成長支援